

1.エグゼクティブサマリーと事業構成

課題/社会ニーズ

- ・環境に配慮した物心両面の幸福な社会を実現する
- ・世界のリーダーシップとなる技術とサービスを創造する
- ・人口減少に伴う社会構造の変革にリレーションシップと先進性で対応する

サービス/価値

- ・常にユニークなアイデアとリレーションにより新たな価値を創造、提供する
- ・社会課題に積極的に取組み世界に還元する
- ・地域の文化価値を尊重し、未来へ継承する活動を地域と協働する

ビジネスモデル

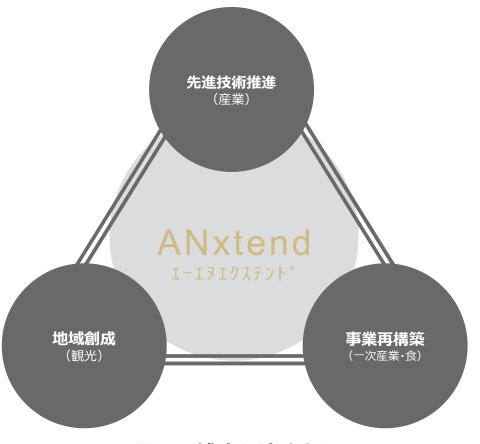
- ·地域再構築·構造改革、社会貢献推進事業
- ・先進技術開発・普及推進サポート、代行事業(エネルギー事業)
- ·地域文化、技術継承推進事業(観光事業)

事業計画

- ・不労所得を継続的に生み出すパートナーシップと事業の構築
- ・4年で50億円の売り上げ達成
- ・数千億の売り上げと高利益体質

企業理念

日本から生まれた 新技術の活用と枯れた技術の再生により 新たな付加価値を 世界中の人々に届け 豊かで快適な生活を実現する



互いに補完し強めあう 3つの事業

事業概要

Why

- ・物心両面の幸福度の向上のための経年劣化した産業や地域環境の改善
- ・人手不足、働き方改革による産業構造の変革
- ・日本の自給自足率の低迷、一次産業の再興

What

- ・ 先進技術の普及支援
- ・地域産業の再構築支援
- •六次産業支援

How

- ・先進技術企業、地域産業とのリレーション、協業、企画、営業
- ·六次化事業等商品企画、開発、販売
- •地域観光支援、企画

Business Contents



Regional **Design**

地域デザイン富裕層向け宿泊施設





Sales Collaboration

ボート、スーパーヨット クレーン アパレル EV商品

Regional Design

中四国を世界中の誰もが憧れ、地域の誰もが誇りを持てる 世界一のデスティネーションへ 地域とともに創り上げ地方創生を実現します



バイクとクラシックリーバーにより 誰も体験したことのない 地上と海から新たな発見を お客さまへもたらす最高のサービスを探求します

1. 経済的利益を対等な分配を最大化する

旅客を受入れるすべてのステークホルダー(地域経済、生活、文化、旅客、ホテル、交通、旅行会社、 環境など観光に関わる全ての人々)にフェアなリターンの最大化を図り、継続した経済活動を可能とする。 低賃金による人手不足脱却、地域文化の継承ができる基盤をつくる

2. 地域で受け継がれる自然、文化的資源の保全と活用

ここにしかない文化や環境を活かした、オリジナリティがあり、旅の目的となる宿泊施設をめざす 従業員をはじめすべてのステークホルダーへの教育を継続的に実施しシティプライドの育成による地域文化や 自然環境を継承する

3. 旅客に価値ある体験を届ける

地域文化である食、芸能、芸術などの体現による新たな発見を旅客へもたらすアグリアガストロノミーや 地域ならではのつト告りを大切にする

4. 長期滞在も快適に過ごせるプライベート空間を提供する

心と体のバリアフリーの提供や画一的なサービス提供の削減、自宅にいるような快適でプライバシーが保護される 環境、サービスを提供する



事業計画により 準備資金調達



運営組織を組閣 主要計員採用、連携先契約



マーケティングと基礎設計 予算•事業計画確定



CG、VR化 ホームページ制作



宣伝·施設販売 本設計・施丁 運営資金調達



本設計:施工入札発注宿 泊·体験整備 広報宣伝 予約システム構築



施丁•引渡 社員採用·教育 宿泊•体験販売開始





事業スタート

RIB(Rigid-Hulled Inflatable Boat)による躍動のある「SWIGUN RIB TOURS」

事業目的

「うみあそび」から学べる地域の歴史文化体験

瀬戸内国立公園の多島美と水軍文化による造船産業、 地域文化・歴史を「海の遊び」から愉しみながら学び、 伝承できる新たな観光スタイルの実装。



海から始める新たな地域活性化

新たな地域の魅力の創造により多くの旅客を呼び込み 地域の多様な関係者と共に地域の活性化にも貢献する。





救難艇などにも活用されるほど走破製に優れ、どんな海の状況でも安定した 走行ができ、安全性にも優れているRIBにより、島、史跡巡り、グルメ、自然 体験と「うみあそび」から新たな瀬戸内を体験できるツアーを造成販売する。



世界の「うみあそび」を経験してきた 「うみあそび」の先人からのアドバイス、 協力のもと現代の水軍を体現化。

高速移動による観光範囲の拡大 着岸の容易さによる無人島上陸 ダイナミックなクルーズを実現。

地域資源を活かした高付加価値化商品、新エネルギーの創造と先進技術開発

亜臨界水反応装置

食品残渣,自然資源高付加価値化装置



- ・間伐材からフルボ酸やアミノ酸製造
- ・畜産、農業産廃物から有機肥料生成
- ・家庭ごみからの有機肥料生成

フルボ酸は自然本来の力を引き出し農薬使用の 軽減と作物の成長促進、美容原材料として活用できます。離島や山間部地域でのごみ処理を効率化し 自然循環を促進できます。

水アブによる天然オイル製造

SAF燃料原料、高たんぱく質製造



- ・食品残渣など地域資源を餌に
- ・パームヤシの100倍のオイル抽出
- ・幼虫体重の30%が天然オイルに世界中で不足する航空燃料や食糧不足を補助

MAIDO-OOKINI

顔認証・KIBI理論AIによる顧客管理システム



一度訪れた利用者の個人情報、顔、行動・利用履歴などをファイリングし、再訪時には、全施設の入出退顔認証、レストランやコンシェルジュでの素早い対応を可能とするとともに、同時翻訳通話機の言語自動選択によりコミュニケーションのストレスを取り除く。「まいど!おおきに!」老舗割烹などで行われる日本のおもてなしをシステム化。顧客とのコミュニケーション力を向上し顧客満足度を至極のものとする。

※「KIBI理論」とは、山本氏が東京大学・千葉工業大学・東京工科大学との共同研究により確立した感情解析結果の可視化技術理論。

Sales Collaboration

■ **RIB**(Rigid-Hulled Inflatable Boat)



救難艇などにも活用されるほど走破製に優れ、どんな海の 状況でも安定した走行ができ、安全性にも優れている浮沈艇

■ クラシックリーバー



クラシックリーバは180年余というヨーロッパで最も長い 歴史を誇る造船所から生まれました。

厳選されたマホガニーのボディと当時一番性能が良いとされたアメリカ製エンジンでつくられた世界中のセレブを虜にしたのがクラシックリーバボートです。

■スーパーヨット









CONSUMPTIO

NEXT YACHT GROUP

卓越したパフォーマンスで知られるブランドであるABヨット。 すべての船は、信頼性の高い安全性とスタイルで50ノットの最高 速度での経験を提供します。スポーティな気質でありながら、船上 での生活に細心の注意を払っています。最高のものを求める人の ための唯一無二の選択肢。

■ Port Crane





■ 電動キックボード



レンタカー・マイカーに!ホテルに!鉄旅!身近な場所に! あなたを自由に開放する! 身近なモーターサイクル

YADEA

YADEA

■プロガード



製品の劣化防止袋

- ・着物や文化財
- ・生花、日本酒、ワイン、生鮮食品、米
- ・貴金属、シューズ

創りたてをいつまでも新鮮に保つ高機能

概要

会社名	株式会社ANxtend(エーエヌエクステンド)
法人番号	6010401114730
適格請求書発行 事業者番号	T6010401114730
設立年月日	2014年10月16日(第2創業:2024年5月1日)
本社所在地	東京都港区南青山1-14-7 ベルメーゾン1F
資本金	1,000,000円
取締役	会長 伊藤英一 代表取締役CEO 阿部達也 代表取締役CEO 中野功詞
社員数	5名(業務委託うち2名含む)
株主	伊藤英一・阿部達也・中野功詞 3名

創業者



伊藤英一 Chairman

数々のリゾート開発に携わり、最高の地位まで引き上げてた実績多数。ボート歴は10代から既に半世紀以上。欧米の多くのリゾートを訪れ、その土地の人々と縁を繋ぎ、食、ワイン、アート、音楽に精通している稀有な日本人。特にイタリアと海をこよなく愛している。日本にてアジア初、クラシックリーバクラブ発足を準備中。クラシックリーバの魅力と欧米メンバーとの交流を密にしてゆくことをミッションとして日本に於けるRIB普及をライフワークにしている。



中野功詞 CO-CEO

TOTO株式会社に入社後、TOTO USAにNew York 初代支社長、 米国本社にてセールス&マーケティング統括副社長 としてアメリカ事業黒字化実現。 TOTO本社国際事業部長としてアジア及び中東の事業規模拡大。 欧州事業を立ち上げ、初代TOTO ヨーロッパ社長歴任。 2014年10月Favorite Future Firm株式会社(現株式会社ANxtend) 設立。 2024年5月 阿部達也と第2創業として事業再構築スタートした。

株式会社ANxtend

(I-Iヌエクステンド)

〒107-0062 東京都港区南青山1-14-7ベルメーゾン1 F 代表取締役 中野功詞 nakano@anxtend.jp 代表取締役 阿部達也 abe.tbay@anxtend.jp





阿部達也 CO-CEO

1992年JALSALES入社後、日本航空法人販売、地域創成を歴任 2019年高知県観光コンベンション協会へ出向 2022年高知県四万十町の老舗酒蔵再建のためJAL退社 2024年株式会社ANxtend設立